



消費者、農家、生きものが安心共有

「たかしま有機農法研究会」が始動

「いのち育む有機稲作農業」の推進に取り組み農家など20人が、自主活動組織「たかしま有機農法研究会」を結成し、5月14日から活動を開始しました。研究会では、化学農薬や化学肥料を使わず、水田に生息する多様な生き物を育てながら経営を維持発展させる有機稲作技術の確立を目指しています。消費者、農家、そして生きも

展示ほ場を設置 生きものの顔ぶれ豊富

この「たかしま有機農法研究会」についての詳しい情報は、市農業振興課へお問い合わせください。 ※この「たかしま有機農法研究会」についての詳しい情報は、市農業振興課へお問い合わせください。



地域の子どもをばぐむ

明日を担う青少年が、心豊かにたくましく成長していくことはみんなの願いです。7月は「青少年の非行問題に取組む強調月間」です。家庭、学校、関係団体などが連携し、青少年の非行防止対策に集中的に取り組み、より良い環境づくりを目指します。皆さんのご協力をお願いします。

◎重点施策 「深夜はいかい抑止対策」の推進

青少年課 ☎(22)4458

映像で超ローカルニュース見てね

インターネットテレビ 「高島みてねっと！」

<http://www.city.takashima.shiga.jp>

高島市ホームページで発信していた映像情報が、6月からその内容をより一層充実させ、インターネットテレビ「高島みてねっと！」として運用を開始しました。市内のイベントや風景、市政の話題など、テレビニュースでは取り上げられないようなローカルな話題まで、映像でお届けします。高島市ホームページの左側にある「高島みてねっと！」バナーからご利用ください。公共施設等に設置のパソコンからもご利用いただけます。

秘書広報課 ☎(25)8130

7月は「青少年の非行問題に取組む強調月間」です。

青少年課 ☎(22)4458

第21回参議院議員通常選挙

開票事務 迅速化で 45分以内目指す！

高島市選挙管理委員会では、近々予定されている参議院選挙区選挙で、開票から終了までの目標時間を45分以内と定め、より正確に、より速く開票事務を終了させるために、創意工夫を重ね、開票事務の改善を進めています。こうした取り組みが、開票事務だけでなく市が行う各種業務にも波及し、改善できればと考えています。

行政改革に波及効果も

4月8日の滋賀県議会議員一般選挙から開票時間の短縮に取り組み、次のような効果がありました。

- ①開票結果を速やかに市民の皆さんに公表
- ②開票時間の短縮によって経費を節減
- ③職員意識改革を促進

従来2時間余り要していた開票時間を、その半分以下の「1時間以内で終了する」という目標を立て、これまでの開票の方法をもう一度見直し、様々な工夫を凝らした結果、52分で開票を終えることができました。「やればできるんだ」という自信を、「改善できることは、まだまだ身の回りにたくさんある」ということに気づきました。

高島市は第21位

開票スピードランキング

開票スピードランキングは、早稲田大学マニフェスト研究所が、4月8日の44道府県議会議員選挙で、開票があった市の選挙管理委員会に調査して作成されたものです。この時の対象自治体数は、553市でした。

(高島市選挙管理委員会)



下水道に異物を流さないで!

えっ!! こんな物が下水道に!!

最近、トイレや浴室から流入したと考えられるタオルや下着類、オムツや生理用品などが原因で、マンホールポンプの故障が多発しています。

このポンプが故障すると、汚水が下流に流れず、下水道の管内に滞留し、路上のマンホールや宅内から溢れ出してしまいます。

下水道には、トイレトペーパーなど、水に溶ける物しか流せません。トイレなどに物を落としたり、そのまま流さず、必ず拾い上げてください。

下水道課 ☎(22)9001



故障したポンプの中からはタオルが

高齢者の事故防止など重点に 夏の交通安全県民運動実施

夏は特にレジャー交通が増加するとともに、夏休みに伴い、子どもたちの屋外活動が活発になる時期です。この時期は交通事故の多発が予想されます。この運動は私たち一人ひとりが交通安全意識を高め、交通事故防止の徹底を図ることを目的としています。

【重点運動】

- 子どもと高齢者の交通事故防止
- 飲酒・暴走等悪質・危険運転の根絶
- 後部座席を含むシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

【期 間】

7月15日(日)~24日(火)

交通対策課 ☎(22)0904